

# お知らせ

九州大学大学院システム情報科学府  
社会情報システム工学コース (QITO)

石田繁巳 細合晋太郎 亀井靖高 鵜林尚靖



# 今後のPBLの進め方 (1)

- まずは以下のものを作るのがオススメ
  - 画面など（どんなものを作るのかを意識共有する）
  - ユースケース図, ユースケース記述
    - そのままプロダクトバックログにできるかも
  - その他の図（ロバストネス図, シーケンス図など）
- 作ったものはdocにcommit & pushしよう

# 今後のPBLの進め方 (2)

- Scrum開発用のツールが欲しいユニットは以下を使って下さい
  - <http://pbl2015.f.ait.kyushu-u.ac.jp/>
  - ユーザは自分で登録して下さい
  - ユーザ追加後に九大外からアクセスできるようにします
- Redmine+Backlogsです
  - Scrumでの使い方は  
[かんばん！～もし女子高生がRedmineで「スクラム」開発をしたら](#) が参考になります